

2021/03/29

量子コンピュータで
サイゼリヤ1000円ガチャ



tenugui taro

なぜ作ったのか？

- フロントエンド技術以外にも自分の出来ることを増やしたい！
- 初心者でも量子コンピュータを扱えるようなサービスが出てきた！
- Twitterなどで「サイゼリヤ1000円ガチャ」が盛り上がり話題性があった！
[サイゼリヤ1000円ガチャをつくってみた\(Heroku + Flask + LINEbot\)](#)
[サイゼリヤ、社長も驚く「1円値上げ」の成果](#) ※社長も言及
- 参加賞があるからやるだけやってみる！

アプリ概要

- サイゼリヤのグランドメニュー（2021/03/19時点）から、
1000円ぴったりになる料理の組み合わせを提案してくれる

¥350	161kcal	ガーデンサラダ
¥50	83kcal	トッピング半熟卵
¥150	303kcal	ライス
¥200	454kcal	ラージライス
¥250	121kcal	イタリアンジェラート

5品でお会計は計1000円です。
総カロリーは1122kcalです。

開発で苦労した点

- 「量子コンピュータ」は聞いたことがあるが開発は全くの未経験
-> チュートリアルサンプルコードを何度も見返し手探りで開発
- 複数条件の設定
-> 「合計金額が1000円」の条件はすぐに出来たものの、
その他の条件（カロリー、品数、必ず選ぶ料理…etc）を考えた際に
条件に設定する制限の強さ調整が難航した

開発を通して学んだ点とこれから

- 全くの素人だったがサンプルコードが充実していて、量子アニーリングの基礎およびFixstars amplify の使い方を学んだ。
- 現在取り組んでいる機械学習に量子アニーリングを用いて精度向上を試みる。
- 取り組み内容は積極的に発信し少しでも広く流行らせる。